　、ありけり。のえまじかりけるを、をてよばひわたりけるを、からうじてみでて、いときにけり。といふをてきければ、のにきたりけるを、「かれはぞ。」となむにひける。

くく、もけにければ、あるともらで、さへいといみじうり、もいたうりければ、あばらなるに、をばにしれて、、・をひてにをり、はやもけなむとひつつゐたりけるに、はやにひてけり。「あなや。」とひけれど、るぎに、えかざりけり。やうやうもけゆくに、れば、てしもなし。ずりをしてけどもかひなし。

　　かぞとのひしとへてえなましものを

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（）